

# 経営比較分析表（令和5年度決算）

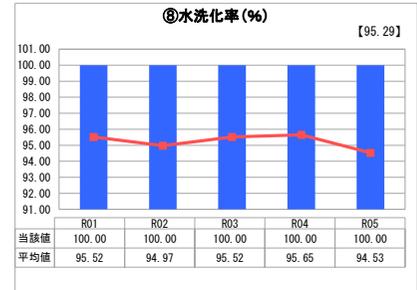
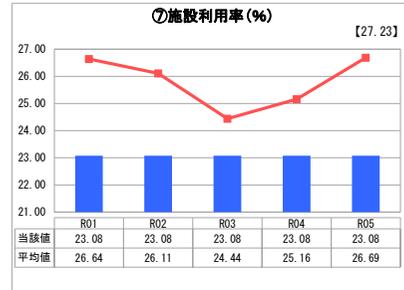
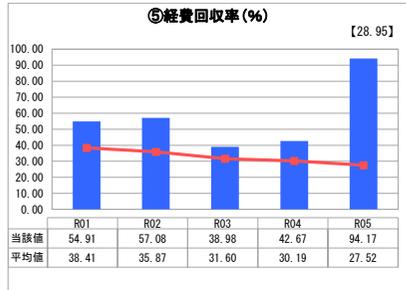
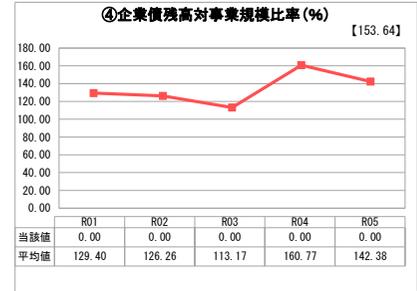
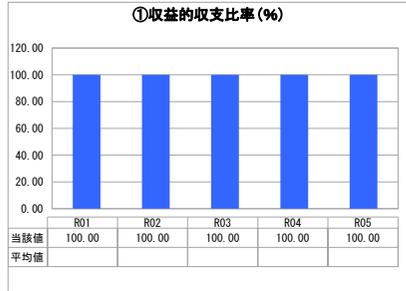
山形県 遊佐町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	簡易排水	J2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	0.27	100.00	3,740

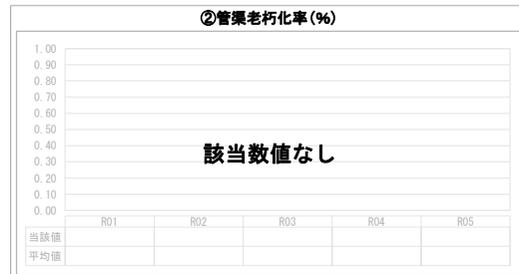
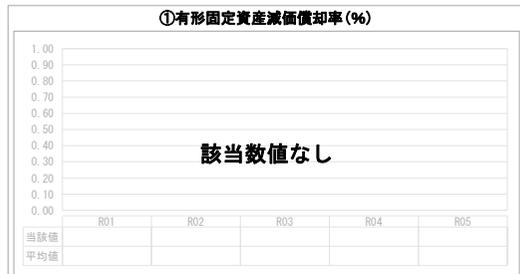
人口 (人)	面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
12,467	208.39	59.83
処理区域内人口(人)	処理区域面積 (km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
34	0.06	566.67

グラフ凡例	
■	当該団体値 (当該値)
—	類似団体平均値 (平均値)
【	令和5年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- 収益的収支比率については、使用料収入で不足する分を一般会計繰入金で補填しているため、100%となっている。
- 企業債残高はなし。
- 経費回収率については、打切決算のため、下水道使用料・汚水処理費ともに減少し、比率としては上がった。昨年度より高い比率となり、類似団体と比較しても高い数値となっている。
- 汚水処理原価については、施設の修繕の有無で年度により大きく異なる。昨年度より低い比率となり、類似団体と比較しても低い数値となっている。
- 施設利用率については、横ばいで推移しており、類似団体と比較して低い数値となっている。
- 水洗化率については、100%で推移している。

### 2. 老朽化の状況について

管渠の更新等については未着手である。法定耐用年数が経過するまで期間があるが、計画的な更新について検討が必要である。

### 全体総括

収益的収支比率は100%となっているが、経費回収率は100%を大きく下回っており、一般会計繰入金に頼らざるを得ない状況が続いている。水洗化率が100%であるため、水洗化人口の増加は見込めず、使用料収入の大幅な増加は難しい状況である。維持管理にかかる経費をできるだけ抑えながら、使用料収入の確保に向けた対策に取組み、経営改善を図る必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。